

谷川へ行ってきました！

皆様こんにちは、宇久田秀雄です。夜明け前にはオリオン座やシリウスが東の空にはっきりと見えてくる季節になってまいりました。秋が徐々に近づく季節、皆様いかがお過ごしでしょうか…？

私は 9 月に当職員 5 名とともに群馬県の谷川温泉へ研修のため 2 泊 3 日で行ってまいりました。谷川温泉の現在は温泉街としては一時の賑やかさは薄れてしまっているかもしれませんが、程よい温度のお湯がたっぷりと出ている良い温泉です。なぜ谷川で…？ということですが、このたびの研修は宇久田事務所が予てより所属している日本道経会という全国組織の団体がございまして、この団体の「道経一体セミナー」に参加するため谷川にある研修施設へお邪魔してきたというわけです。

「道経一体」とは、ビジネスは道德と経済は一体であるべきとする学びなのですが、この内容についてはまた別の機会に触れられたらと思います。

今回はなぜ当職員達と共に同行受講をしたかということについて少しだけお話ししようと思います。実は昨年 11 月にも当職員 5 名(3 名と 2 名の 2 回に分けて)と共に同様のセミナーへ参加してまいりました。職員からしてみたら大変迷惑な申し出かと思います。

何しろ社員旅行などもほとんど行わない時代に泊りで研修へ行きませんか？ということですから…。仕事の都合だけでなく、ご家庭のことなどそれぞれの事情がありますので、なかなか参加が難しいことは承知しています。ですので強制はしておりません。「参加してみますか…？」と聞いています。今年はお声掛けした 5 名全員(うち 4 名女性)が参加してくれました。こういうことは声掛けされたときは参加すると返事しても、日程が近づくと様々な要件で参加 OK したことを後悔したりするものです…。今回の 2 泊 3 日は土日も含まれていましたので、参加した皆様も本当によくご家庭の理解を得て(強い反対を受けていたかもしれませんが…)参加したと思います。

近年は「飲みニケーション」の機会はいずれの企業様でもかなり少なくなっているかと思います。必ずしも「飲み」が付く必要はありませんが、社内での「コミュニケーション」は絶対に必要ですね。私はプライバシー保護の観点から職員達と業務用のツール以外の SNS 等は一切つなげておりません。普段は仕事以外でお互いのことを知る機会が少ないなかで、「お互いを知る」ための一つとしても「研修」は良い機会と考えています。もちろん「道経一体」を学ぶことも目的でしたので、これを学ぶ時間を共に持てたことは大変に良かったです。

来年はとらい&GROW 読者の皆様ともご一緒したいですね！
(宇久田秀雄)

相続税の生前対策 ～役員借入金～

役員借入金とは、会社の役員が自らの資金を会社に貸し付ける形で提供する資金です。つまり、会社にとっては債務ですが、貸し付けた役員にとっては、会社に対する債権になり、その役員が死亡した場合には「貸付金」として相続財産になります。

資産家の A さんは相続税の生前対策をしています。会社への貸付金について相談がありました。



A さん:うちの会社は赤字続きで、債務超過が続いているから、私が会社に貸した金額はもうほとんど返してもらえない。貸付金等の評価は、「その回収が不可能又は著しく困難であると見込まれる場合はその金額は元本価額に参入しない」とされているから、私の相続財産に入れなくていいよね。

税理士:残念ながらこのような場合でも、貸している金額が全額相続財産となってしまいます。

相続財産に参入しなくて良い場合とは、手形交換所の取引停止、破産手続きの決定等があった場合で、営業が継続していて売上があったり、金融機関から新たな融資を受けていたりした場合は当てはまりません。



A さん:じゃあ、貸付金の相続対策はどうしたらいいの？

税理士:

1. そのまま→相続税の課税対象
 2. 債権放棄→会社は「債務免除益」を計上→法人税の課税対象
- よって、相続税率と法人税率を考慮して検討します。

また、役員報酬をもらっている場合は、一部を貸付金の回収にする方法もあります。

役員の年齢や会社の繰越欠損金の有無等を考慮して対策が必要ですので、ご心配な場合はお早めにご相談ください。



また、相続発生時に被相続人と法人との取引に関する確認書を作成して、相続人に「貸付金」の残高を確定させることが必要です。

(相続事業班)

【研修報告】道経一体原論セミナーに参加しました

●はじめに

・道経一体とは？

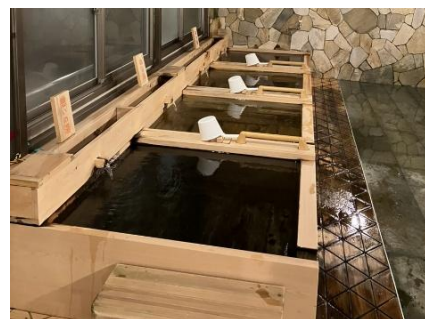
法学博士・廣池千九郎^{ひろいけ ちくろう}が、道徳と経済が一体であることを「道徳経済一体(略して道経一体)」と提唱しました。この理念をいかに経営に生かすかを、本セミナーで学びました。

・セミナーの概要

- ・廣池千九郎の著述から「道徳経済一体思想」を学ぶ
- ・今回は「顧客づくり・ものづくり」についての講義を受講
- ・実際に経営者の体験講話から「道徳経済一体思想」を現場で生かす実践法を学ぶ

・セミナーの要点

- ・お客様(お相手)に心から喜んでいただくことは、徳を積むことであり、仕事や事業を通じた道徳実践の趣旨である
- ・ものを売ろうとしてはダメ。まずは困っている人の役に立つ、そうすれば必然的にものは売れていく
- ・経営理念とは企業・事業の「あり方」 → 何のために存在し、どういう目的で、どのような形で行うのかを示すもの → 理念を継続させ、実行することが重要



・所感

本セミナーに参加して、「経営」はあくまでも「人づくり」であると強調されておりました。また、「経営」といっても、自分の人生も、家庭も、会社経営と同じ「経営」であるとのお話がありました。どのような職業、立場にあっても共通する課題と、その解決に向けたヒントを得た気持ちでございます。

(渡部 時基)



最近の一枚



最近またオーバーツーリズムでニュースに取り上げられていた場所に散歩がてら行ってみました。「SLAM DUNK」聖地、江ノ電・鎌倉高校前駅の踏切です。

江ノ電 鎌倉高校前



土日に行くのは久々で、観光客の多さに目を見張りました。歩道からはみ出して、海を背景に江ノ電の走る姿を撮影する人の姿がありました。言葉を聞く限り 8 割は異国の人のようにでした。踏切手前の道路の左右には、警備の人がいて、車を誘導したり、歩道に戻るよう呼びかけをしていました。

ロケーションが良く(私も数枚撮りました!)海外から多くの人を訪れるのも納得できると改めて思いました。最初は人の多さに驚きましたが、素敵な写真も撮れました。海風を感じながら心地良い散歩の時間でした。

(新倉)



SLAM DUNK 聖地



撮影する人たち



所長・職員一同、みなさまからのご意見・ご感想をお待ちしております。
発行・編集 宇久田秀雄税理士事務所/株経営センターグロウ
〒251-0042 神奈川県藤沢市辻堂新町 1-1-2 クロスポイント湘南 6F
TEL 0466(36)0627 / FAX 0466(33)4892



ラジオ湘南

毎週日曜日 18時～18時29分 FM83.1
日曜日の夕暮れ時は、
『ざいつきげんの音楽鍋』でよいひと時を♪

